

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年4月30日

団体名 特定非営利活動法人アースワーカーエナジー

代表者 理事長 小原 淳

構成員 21 人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

環境と産業のバランスを保つことを目的として、環境技術の集積を行ない、その技術の社会への反映を図ることにより地球市民の環境保全に寄与する。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
2025年4月1日~ 2026年3月31日	東川原町 トウナイドコ	乙川・矢作川流 域	流域の地域 住民	水源地における自然農法による作物づくりの研究と公開
8月7日	東川原町 トウナイドコ	乙川・矢作川流 域	24人	環境調査による一環でライトアップによる昆虫調査に子供と大人家族が参加
11月3日 3月7日	雨山山 天使の森	周辺地域及び 河川流域	97人 46人	山に800本程のコナラ、アベマキ、山桜の苗を植樹した
1月20日	針崎町 岡崎小学校	岡崎小学校	38人	山に植えるドングリのポッド植え

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしめましたか。

矢作川水源を多く持つ岡崎市において下流域への安全な水供給は市民の責務です。
その中での岡崎市・市民の活動です。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← ⑤ 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

三河地域の水源を代表する矢作川の支流にあたる乙川の水源地の一つ、東河原町の山を生物多様性に富んだ森づくりと山間村における自然農法を推奨し、下流域の安全な水資源をもたらし活動をしている。年々、参加者・企業が増えている。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。